



平成26年6月6日発行

第 94 号

事務局 〒169-0075

東京都新宿区高田馬場2-1-2TOHMA 高田馬場12F

TEL. 03-6457-3921

FAX. 03-3209-3923

E-mail n.s.e.g@d7.dion.ne.jp

<http://www.seishineisei.gr.jp/>

〈目 次〉

日本精神衛生学会第30回大会長挨拶…………… 1

日本精神衛生学会第30回北海道大会要項…………… 2



ご 挨 拶

日本精神衛生学会第30回北海道大会

大会長 傳田健三

北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

日本精神衛生学会第30回北海道大会を札幌で開催するにあたり、主催者を代表してご挨拶申し上げます。第30回という記念すべき大会を担当させていただくことは大変光栄であります。皆さまのご協力あつての学会です。何卒よろしくお願い申し上げます。

日程は、平成26年11月1日(土)～2日(日)に道民活動センタービル かでる2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)で開催いたします。また、大会前日の10月31日(金)には恒例のワークショップを開催する予定です。

本大会は「若者の^{いま}現在、そしてこれから」をメインテーマといたしました。私の専攻が児童青年精神医学であること、そして今の若者をとりまく状況が決して楽観できないことからこのテーマを決めました。若者の現状を理解し、今後どのように支えていくことができるかを皆さまとともに考えていきたいと思っております。

また、本大会を主催いたします「北海道家庭生活総合カウンセリングセンター」は開設50周年を迎えます。戦後の復興がなされ高度経済成長が始まった東京オリンピックの年に産声をあげ、運営の多くをスタッフのボランティア活動によって支えられてきた当センターが、今後ますます発展していくことを祈念して本大会を主催させていただきました。当センターへのご支援もよろしくお願い申し上げます。

大会の内容は、シンポジウムとして、「自殺予防を考える」と「悲しみからの立ち直り」の2つをとりあげました。地域で活躍する方々に発表していただく予定です。また、初日の特別講演として、国立精神・神経医療研究センターの大野裕先生に「認知行動療法の実際」と題して講演していただきます。大会2日目の午後は創立30周年記念市民公開講座として、立教大学の香山リカ先生に「若者のホンネ」と題し、こころとそだちのクリニックむすびめの田中康雄先生に「ぼくらの中の発達障害」と題して講演していただきます。その後、香山リカ先生、田中康雄先生、阿部幸弘先生(こころのリカバリーセンター総合支援センター)、および傳田の4名で、「若者の^{いま}現在、そしてこれから」についてパネルディスカッションを行う予定です。若者およびそれをとりまく大人が新しい時代に進むべき方向性を模索・展望する討論の場となることを願っています。

多くの方々の参加を心からお待ちしております。何卒よろしくお願い申し上げます。

日本精神衛生学会第30回北海道大会

会期

平成26年11月1日(土)・2日(日)

会場

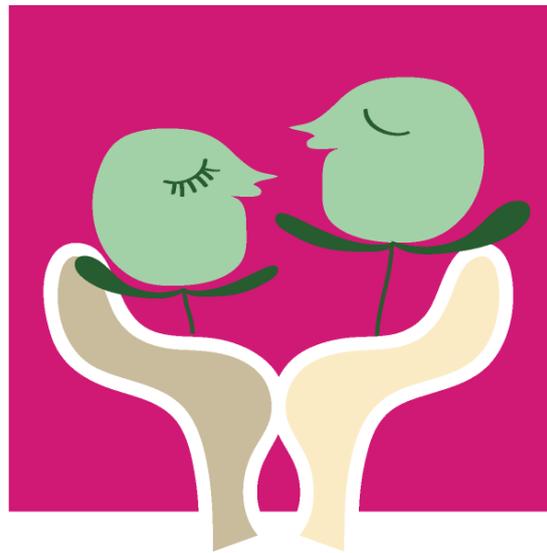
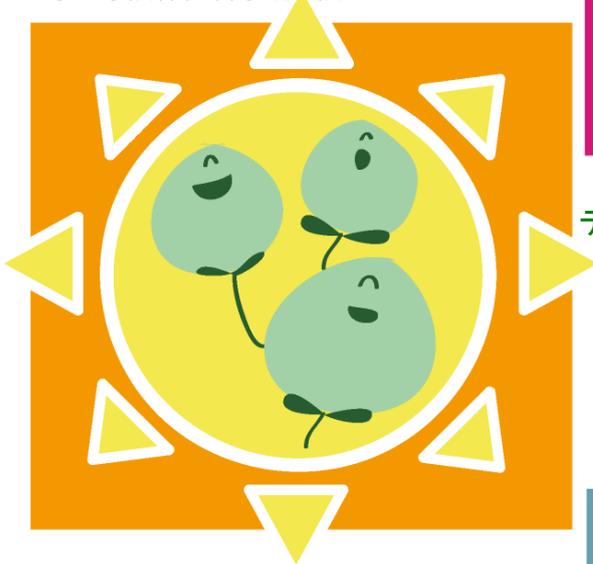
道民活動センタービル かでる2・7

会長

傳田 健三

北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

北海道大学大学院保健科学研究院



テーマ

いま
若者の現在、
そしてこれから

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目

道民活動センタービル かでる2・7

北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

E-mail : seishin_eisei30@yahoo.co.jp

TEL011-251-6408

FAX011-271-5068



主催：日本精神衛生学会 <http://www.seishineisei.gr.jp>

後援：北海道 札幌市 北海道精神神経学会 北海道医師会

共催：日本精神科病院協会北海道支部 北海道精神科病院協会 札幌精神科医会

北海道精神神経科診療所協会 北海道大学医学部精神医学教室同門会 北海道臨床心理士会

大会ホームページ <http://jamh30.conv-s.com/>

<交通案内および会場周辺図>

☆新千歳空港～札幌市内

JRでのアクセス

空港～札幌駅 快速エアポート 所要 36分 運賃 1,070円

バスでのアクセス

空港～札幌市内中心部（含む札幌駅） 所要 約80分 運賃 1,030円

☆札幌市内 かでの2・7周辺

JR札幌駅（南口） 徒歩12分

地下鉄さっぽろ駅（10番出口） 徒歩7分

地下鉄大通駅（2番出口） 徒歩9分



<開催概要>

大会名 日本精神衛生学会第30回北海道大会
 会期 2014年(平成26年)11月1日(土)～2日(日)
 会場 道民活動センタービル かでの2・7
 テーマ 「若者の現在、そしてこれから」
 大会長 傳田健三 (公社)北海道家庭生活カウンセリングセンター理事長
 北海道大学大学院保健科学研、 究院生活機能学分野教授
 大会事務局 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
 道民活動センタービル かでの2・7
 TEL: 011-251-6408 FAX: 011-271-5068

<プログラム>

◎前日(10月31日 金)

18:00	ワークショップ	～20:30 まで	
-------	---------	-----------	--

◎1日目(11月1日・土)

9:00	受付		
10:00	口演・ポスター発表		
11:00	大会長挨拶(傳田大会長) 大会長講演「若者のうつと自殺に傾く心理」		かでのホール
12:00	昼休み(理事会)		
13:00	口演・ポスター発表		
14:30	特別講演 大野 裕先生「認知行動療法の実際」		かでのホール
15:30	シンポジウム テーマ「自殺予防を考える」 ～18:00 まで		かでのホール
18:30	懇親会		

◎2日目(11月2日・日)

9:00	シンポジウム テーマ「悲しみからの立ち直り」		かでのホール
11:00	総会(土居健郎記念賞贈呈)		かでのホール
12:00	昼休み・ポスター発表		
13:00	公開講演会 香山リカ先生「若者のホンネ」 田中康雄先生「ぼくらの中の発達障害」		かでのホール
15:00	公開パネルディスカッション 大会テーマ「若者の現在、そしてこれから」		
16:15	閉会式	～16:30 まで	

<演題募集要項>

下記の要領により、一般演題（口演およびポスター）を募集いたします。

以下の要項をよくお読みいただき、お間違いのないようお願いいたします。

1) 応募資格

- ①演題申込時点で筆頭演者は本学会の会員に限ります。共同演者はその限りではありません。
- ②会員とは、入会申込手続きが終了し、平成26年度会費納入を済ませた方です。
- ③筆頭演者で非会員の方は、日本精神衛生学会ホームページ（<http://www.seishineisei.gr.jp/>）から入会手続きをお取り下さい。
- ④入会申込手続きが終了していない場合、演題登録を取り消す場合がございます。

2) 申込方法

- ①北海道大会ホームページ（<http://jamh30.conv-s.com/>）の「演題募集」画面よりご登録下さい。
- ②抄録原稿には「目的、方法、倫理的配慮、結果、考察」を具体的に記載して下さい。倫理的配慮がなされているか、精神衛生に寄与する内容であるかが、査読の対象となります。尚、図表、写真等の記載はできませんので、ご了承ください。
- ③「口演またはポスター」発表の希望をお伺いいたしますが、最終の発表型式は大会長にご一任下さい。パワーポイント作成方法、ポスターパネルサイズなどは採否通知の際にご連絡いたします。
- ④発表時間はいずれも15分程度を予定しておりますが、応募数によって変動いたしますので、ご了承下さい。
- ⑤演題募集期間：**6月2日(月)～7月18日(金)正午**
- ⑥査読およびプログラム編成の後、採否・発表日時・発表方法をメールおよびホームページ上にてご連絡並びに公開をいたします。（9月上旬を予定しております）
- ⑦インターネット環境にない方につきましては、下記登録事務局までお問い合わせ下さい。

【登録事務局】 株式会社コンベンションワークス

TEL：011-727-7740 FAX：011-727-7739

E-mail：jamh30hok@conv-s.com

担当：田畑・加藤

＜大会参加・ワークショップ参加・懇親会参加手続き＞

学会当日の受付は混雑が予想されますので、大会参加費の前納による事前参加手続きにご協力をお願いいたします。

1) 大会参加申込

事前申込方法

- ①参加費の払込は、同封の払込取扱票または郵便局に設置されている青色の払込用紙を1人1枚を用いて、**9月30日(火)までに入金**を済ませて下さい。払込金受領証をもって領収証にかえさせていただきます。
- ②事前登録の参加費は会員5,000円、非会員6,000円です。
- ③学生(大学院生含む)の大会参加費は会員・非会員ともに3,000円です。払込取扱票に在学中の学校名を明記して下さい。
- ④事前登録の方には10月中旬頃までに、登録確認ハガキをお送りいたします。
- ⑤一度払い込まれた大会参加費は返金いたしません。やむを得ず参加できない場合は代わりの方のご参加も可能です。

※郵便局に設置している青色の払込用紙をご利用いただく場合は、下記の内容をご記入下さい。

口座番号：02790-9-47599

加入者名：日本精神衛生学会第30回北海道大会

通信欄：下記を記載し金額をご確認の上、参加申込手続きを行って下さい。

1. 事前参加申込

会員・非会員・学生(大学院生含む)の別
学生の方は学校名を記載して下さい

2. 懇親会参加の有無

3. ワークショップ参加の有無

ご依頼欄：郵便番号、住所、氏名、電話番号をはっきりとご記入ください。

当日申込方法

- ①当日会場にて参加費(会員6,000円、非会員7,000円)を納入の上、参加証(ネームカード)をお受け取り下さい。

2) ワークショップ参加申込

- ①大会前日の10月31日(金)18:00~20:30の予定でワークショップを開催いたします。参加費は3,000円です。(当日も同額ですが、できる限り事前登録にご協力下さい)
- ②参加費の払込は同封の払込取扱票に「ワークショップ参加」の旨を記載の上、大会参加費等と合わせ、入金して下さい。
- ③ワークショップの詳細につきましては、ニュースレター8ページおよびホームページをご参照下さい。

3) 懇親会参加申込

- ①懇親会の参加費は同封の払込取扱票に「懇親会参加」の旨を記載の上、大会参加費等と合わせて、9月30日（火）までに入金して下さい。
- ②懇親会は会員・非会員の区別なくどなたでも参加できます。また、準備の関係もありますので、事前申込にご協力をお願いいたします。
- ③事前に払い込まれた懇親会参加費は、不参加の場合でも返金いたしません。やむを得ず参加できない場合は代わりの方のご参加も可能です。

4) 事前参加申込区分と金額

		学会員	非会員	学生（院生含む）
大会参加費	事前受付	5,000円	6,000円	3,000円
	当日受付	6,000円	7,000円	3,000円
懇親会参加費		4,000円		
ワークショップ		3,000円		

お問い合わせ先

日本精神衛生学会第30回北海道大会事務局
北海道家庭生活総合カウンセリングセンター
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル かでる2・7
E-mail : seishin_eisei30@yahoo.co.jp
TEL : 011-251-6408 FAX : 011-271-5068

<ワークショップのご案内>

大会前日の開催です。晩秋の北海道を楽しみながら、一緒に研究に勤しみ交流も深めましょう。今回は3つのテーマで行います。ふるってご参加下さい。

- 1) 日時 平成26年10月31日(金) 18:00~20:30
- 2) 会場 道民活動センタービル かでる2・7
- 3) 参加費 3,000円(会員・非会員とも参加費は同額です)
- 4) 参加申し込みおよび参加費の払込方法

同封の払込取扱票に「ワークショップ参加」の旨を記載の上、大会参加費等と合わせ、入金してください。

尚、大会参加申込後にワークショップの追加参加を希望の方は、下記問い合わせメールに氏名、所属、連絡先などをお送り下さい。まだ募集人数に達していない場合は、当日の申込も受付いたします。

テーマ記号	テーマ	募集人数
A	「なぜ増える若者のひき込みりと自殺」 コーディネーター & 講師 高塚雄介〔明星大学・大学院教授〕他	約50名
B	「“うつ”で悩む人の職場復帰」 コーディネーター & 講師 大西 守〔日本精神保健連盟常務理事〕	約40名
C	「アクションメソッドで学ぶ“事例研究”」 コーディネーター & 講師 増野 肇〔元日本心理劇学会理事長〕他	約25名

※募集人数を超えた場合は、他のテーマへの変更等調整をさせていただきます。

お問い合わせ先

日本精神衛生学会第30回北海道大会事務局

北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

E-mail: seishin_eisei30@yahoo.co.jp FAX: 011-271-5068